

人権作文

市内の小中学生が書いた人権作文を紹介します。

【問】市人権同和教育推進室 ☎77・8842



藤吉小学校6年
宮城 彩羽 さん

「幸せ」について考えた

みなさんは、どんな時「幸せだなあ」と感じますか？

私は、学校の学習の中で友達とおたがいにアドバイスをし合い、よりよい発表ができた時や、家族で好きなアニメを見ていっしょに笑っている時などに、幸せだなあと感じます。

私は、5年生まで、この「小さな幸せ」が当たり前のことと思っていました。しかし、テレビやインターネットで生活環境や病気などにより、「幸せ」がおびやかされている人がいることを知りました。私は小学生だけでなく、自分や友達、家族、世界の「幸せ」について考え行動していきたいと考えています。それは次の二つの理由からです。

一つ目は、テレビで、ほ

かの国では学校に通うことができていない子どももたくさんいると知ったからです。その子ども達は水くみや仕事などの理由で、学校に通っていませんでした。教育を受ける機会をうばわれているのです。その子ども達のために、何かできることはないかなと考えました。そこで、私はユニセフやコンビニにあるば金に協力することにしました。

実際にば金をしてみたら、ぼ金箱を持っている人に「ありがとくございます。」と言われました。「この時少しも優しい。世界中の子どもが幸せになってほしい。」という思いでした。

二つ目は、YouTubeで、病気のためかみの毛がぬけた人が、見た目による

いやがらせを受けていたことを知ったからです。動画では、病気の症状や薬の副作用によりかみの毛がぬけた人のために、自分のかみの毛を寄付してかつらを作る取り組みについて紹介されていました。他の人と見た目がちがうからという理由で、いやがらせを受けているのはおかしいと思いました。病気のためにつらい思いをした人だからこそ幸せに生きてほしいと思います。

この動画を見た後、学校からの帰り道に、この取り組みについて友達と話をしました。友達は、「何年も伸ばし続けるなんて、できなごう。」と難しさを感じていました。

私のかみの毛は、今、こ

しくらいまであります。私は、自分のかみの毛をおくることで、だれかの助けになるなら、大変だけど、毎日手入れをして、寄付してみたいと思います。

私は、小学生であっても一人一人の「幸せ」について考えることが大切だと思います。その上で、自分ができることを行動していきたいです。

【先生からの一言】

自分の幸せだけでなく、友達や家族、世界中の人々の「幸せ」について、広い視野を持って考えた彩羽さん。みんなが、幸せに過ごすために、私たち一人一人が自分ができることを考え、行動していくことが大切ですね。

広報やながわ

令和6年8月号 No.441

発行 柳川市 / 〒832-8601 福岡県柳川市本町 87-1
編集 総務部企画課広報広聴係（直通） ☎0944-77-8425 FAX74-5520
URL <https://www.city.yanagawa.lk.jp/> ●e-mail kouho@city.yanagawa.lk.jp

発行日 令和6年8月11日
【広報やながわ】は、年齢や障がいの有無などを問わず、できるだけ多くの人が読めるように、ユニバーサルデザインを導入しています。

広報やながわ

柳川

Public relations magazine of Yanagawa

CONTENTS

	ページ
児童手当、児童扶養手当ほか	2~3
観光動態調査、雲龍漫画完成ほか	4~9
まちかどレポート、もちふみほか	10~14
お知らせ掲示板、活動紹介ほか	15~23

8

月号
2024.No.441

リオオリンピック銀メダリスト

坂井聖人選手 お疲れ様でした



リオ五輪銀メダリスト坂井聖人選手が現役引退 坂井選手に市民栄誉賞

リオ五輪競泳男子200mバタフライで銀メダルを獲得した市出身の坂井聖人選手が現役を引退しました。6月27日、父敏幸さんと市役所を訪れた坂井選手は、金子市長に引退を報告。市は、坂井選手のこれまでの功績をたたえ市民栄誉賞を授与しました。同賞の授与は平成23年の琴奨菊関（現秀ノ山親方）に次いで2人目です。「次は指導者として、諦めなければ夢は叶うことを多くの人に伝えていきたい」と今後の展望を語った坂井選手。金子市長はこれまでの活躍をねぎらい、「続く選手が市内から生まれることを期待しています」と次のステージでの活躍に期待を寄せました。市民にたくさんの勇気と感動を与えてくれた坂井選手、長年の競技生活お疲れ様でした。



1万5000人ものが沿道に詰めかけた銀メダル祝賀水上パレード（平成28年9月15日撮影）

